

タウンミーティング記録 想いをこめて 未来につなぐ

日 時 令和 8 年 9 月 1 3 日(日) 午前 10 時～11 時 30 分

場 所 北野集会所（北野町内会）

参加者 3 1 人



主な意見等

参加者 「緊急時の高齢者安全台帳」と「避難行動要支援者支援台帳」について、担当部署の違いから双方の内容にわずかな差が生じている点を民生委員としての活動の中で実感しています。見守り活動を行う現場として意識を持ちづらいため、今後どのような形で部署間の横連携を図っていく想定なのか、ふじみ野市の見解や考えを伺いたいです。

市 長 日頃のご協力に感謝申し上げます。個人情報観点から名簿作成や共有には難しさがありますが、防災・福祉・民生委員の連携において効果が出るよう改善を図りたいです。なお、障がいのある方や要支援者のリストは消防本部の指令台へ共有されており、平時・災害時に迅速に把握できるシステムを導入済みです。更なる情報活用に向けて国等への働きかけや改善に努めていきたいです。

参加者 社会福祉協議会の評議員をしております。社会福祉協議会の広報紙「福寿草」は単身高齢者を中心に配布されていますが、高齢夫婦世帯や同居家族がいる世帯でも受け取りを希望する声があります。北野地域でも希望する高齢世帯へ配布できるよう配慮していただきたいです。

市 長 ありがとうございます。「福寿草」はボランティアの協力により配布されている取り組みです。単身者以外からの要望も含め、届いていない世帯や希望する声があった旨を社会福祉協議会へしっかり伝えたいと思います。

参加者 市内循環バス「ふじみん号」が運行していますが、本数が少なく車両も 8 人乗りと小さいため満席で乗れないことがあります。

また、バス停に屋根やベンチがなく、雨天時や待ち時間が大変なため改善してほしいです。

市 長 合併前はこのような市内循環バスは走っておりませんでした。「ふじみん号」は過去の中型バス利用率（空車状態）の課題から、小型化・増台して利便性を高めてきた経緯があります。ピーク時間帯の乗り残し対策を行っていますが、ルートや運行は警察・交通事業者・国交省等で構成する公共交通活性化協議会で決定しています。

年間約 8,000 万円の赤字が発生している現状もあり、全体のバランスを考慮しながら利便性向上を検討していきたいと考えます。

参加者 ステラ・イースト内の「福祉喫茶 POPO」が土・日、祝日に休みとなるため、休日にコンサート等で訪れた利用者が食事をとれず困っています。高齢者は移動が大変なため、福祉喫茶の日曜日等の営業時間について考慮してほしいです。

市 長 福祉喫茶は障害者の就労支援の場として団体に運営をお願いしています。運営上の可否や、休日における代替手段の可能性も含めて考えていきたいと思います。

参加者 ボーイスカウトふじみ野第 1 団でボランティアをしている者です。荷物置きとして、市の倉庫（鉄塔反対側）を使用していますが、ネズミや虫などの害獣被害（糞害、テントやケースの食害、死骸、臭気）が継続しています。

子どもが利用する拠点であり感染症リスクもあるため、協働推進課へ対策を依頼してきたが改善されない現状です。自費で消毒作業を行っている状態であり、壁の隙間を塞ぐなどの抜本的対策や消毒・備品への補填支援をお願いしたいです。

市 長 子どもの健全育成への協力に感謝いたします。

現在設置されている憩の森周辺の土地は聖路加財団（聖路加国際病院）からの返還要求を受けており、市では博物館前や高架沿い敷地を取得・再整備し、将来的には倉庫も含めて抜本的に再構築する構想についても検討しています。

それまでの繋ぎとして、消毒費用や皆さまの負担が増えないよう担当部署と速やかに協議・対応してまいります。

参加者 近年外国人住民が増加しているが、生活習慣や宗教の違いによる地

域住民とのトラブル（近隣市での事例等）が発生していないか、また共生に向けた取り組みを聞きたいです。

市 長 身近な課題となっているのが、ごみの分別についてです。ご指摘の通り、宗教的なものや習慣的な部分で意識の違いはあります。外国籍の方に対し、市では 6 カ国語対応のスマホアプリや多言語での情報伝達を行っています。外国人排除ではなく地域で共に暮らせる「共生」を目指しており、学校現場等での言語サポートを含め丁寧に対応していきます。

報道で大きく取り上げられると問題が必要以上に重大視されてしまう場面がありますが、実態としては丁寧に対応を行えば報道で印象付けられるほどの深刻さではないというのも事実です。

参加者 北野集会所前の公道 H99 号線は一方通行の下り坂でスピードが出やすく、商業施設開店後は踏切を避ける抜け道となっています。元福小学校・足原中学校の通学路でもあるため、交通安全対策を切実をお願いしたいです。

市 長 毎回ご意見いただいていることなので、一方通行化したことで対向車が来ないため逆に速度が上がってしまった経緯や、抜け道利用による交通量増加を認識しています。ドライバーが注意喚起されるような路面表示の追加など、工夫できる対策を改めて検討いたします。

参加者 北野集会所前の道をまっすぐ進んだ先の三角地帯交差点において、一時停止標識のない側からの車が前に飛び出し危険であるため、信号機の設置を検討してほしいです。

市 長 信号機設置は県の公安委員会および埼玉県警の所管であり、富士見市と三芳町を合わせても年に 1 箇所設置されるかどうかという厳しい実態があります。

道路管理者としてドライバーへの注意喚起や啓発を優先して進めていきます。

参加者 免許返納後に周辺のスーパー（西友や東武ストア等）が閉店・建て替えとなり、米や飲料などの重い買い物が困難になっています。北野・大原境界からみずほ台駅・ふじみ野駅や、川越市側の南古谷駅方面へ向かう小型バスまたは「お出かけサポートタクシー」の運行ルート延伸を検討してほしいです。

市 長 私自身も駅前の商店出身でしたが、お店を継ぐ人はほとんどいませんでした。そのため、商店街の減少と大型店が台頭して、またその後

閉店し始めて、ご不便には深く共感します。東武ストアの建て替えについては東武鉄道トップとも協議し、早期対応を要請しております。

お出かけサポートタクシーの南古谷駅方面への延伸提案については、市外アクセスや道路運送法上の可否も含め、持ち帰って検討したいと思います。

参加者 読み聞かせ等の子育て支援のボランティア活動を行っております。現在のふじみ野市の総人口と、3歳児（未就学児）の人口規模を教えてください。

市長及び担当者 総人口は11万4千人ほどです。年間出生数は1,000人を下回り（約800～900人）、1学年あたり900人前後となっています。0歳から4歳の人口は令和7年1月1日現在で約3,600人となっております（3歳単体では大体900人前後と推定）。

市長 子ども優先の政策として子育てのしやすさや待機児童解消を掲げて取り組む中で、待機児童につきましては、一度ゼロを達成すると翌年には利用申請が増加して再び待機児童が生じてしまうという実態があります。

しかし、マンションや住宅の建設に伴い子育て世帯の転入が増加していることは、本市が健全に成長している証拠でもあり、過去に待機児童ゼロを実現した際には年少人口増加率で埼玉県内1位を記録した経緯もあります。そのため、今後の開発や各種施策の展開によって今後も人口の維持や微増を十分に期待できる状況でございます。